

「令和6年能登半島地震」について

資料4-3

- 2024年1月1日16時10分の発災以降、2月29日12時現在で震度1以上を観測した地震が1,699回発生
(震度7:1回、震度6弱:2回、震度5強:8回、震度5弱:7回、震度4:48回、震度3:171回、震度2:429回、震度1:1,033回)
- 最大震度5弱程度以上の地震が発生する可能性は徐々に低くなってきているものの、1月1日に発生したM7.6の地震前に比べて依然として活発な状態(2月29日時点)

※今回の地震の活動域は北東-南西に延びる150km程度の範囲に広がっている。

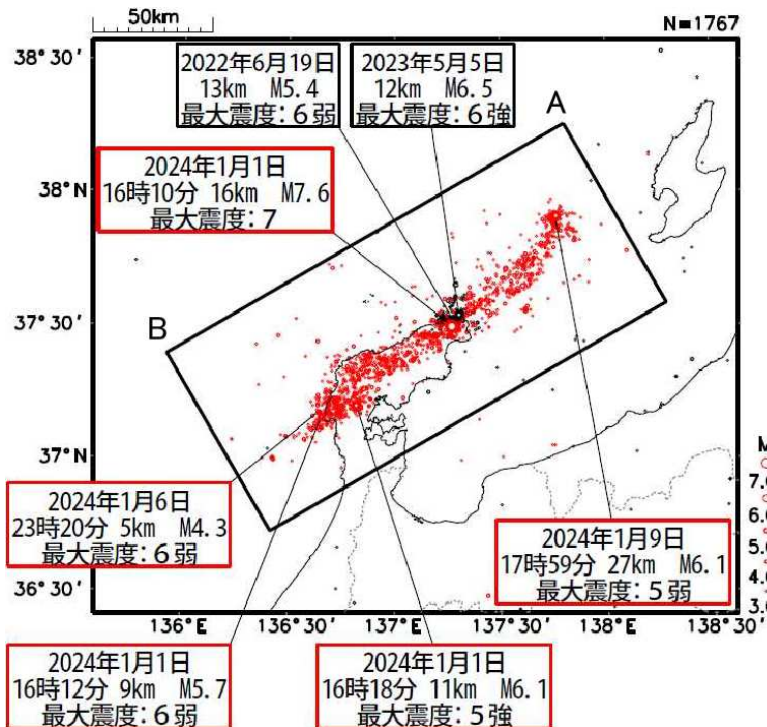
政府の地震調査委員会によると、「これまでの地震活動及び地殻変動の状況を踏まえると、2020年12月以降の一連の地震活動は当分続くと考えられ、M7.6の地震後の活動域及びその周辺では、今後強い揺れや津波を伴う地震発生の可能性がある」と評価。

■ 震央分布図

2020年12月1日～2024年2月29日09時00分、
深さ0～30km、M3.0以上

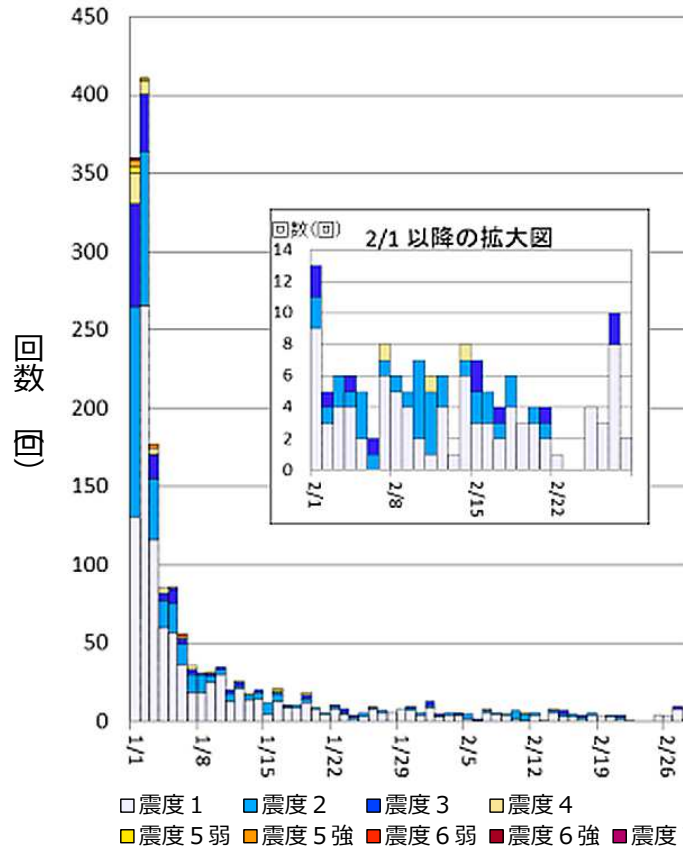
※2024年1月1日以降の地震を赤く表示

※吹き出しは、最大震度6弱以上又はM6.0以上の地震



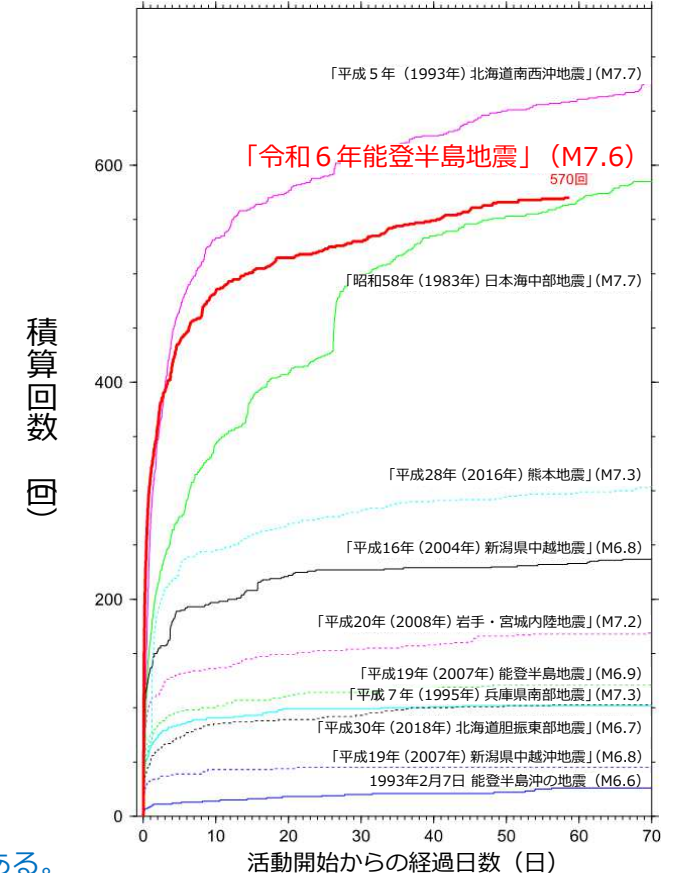
■ 最大震度別地震回数

日別回数 (2024年1月1日～2月28日)



■ 陸のプレートでの主な地震活動の地震回数比較 (マグニチュード3.5以上)

2024年02月29日09時00分現在



※この資料は速報値であり、後日の調査で変更する場合があります。

- 新潟、富山、金沢、福井の各地方気象台は、県庁や被災した自治体に対し、TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の一員として、JETT（気象庁防災対応支援チーム）を派遣
- 金沢地方気象台は、珠洲市、能登町、輪島市、穴水町等にJETTを派遣し、災害対策本部会議等において気象や地震活動の状況をきめ細かく解説。被災自治体の応援に入る国機関や自治体リエゾン等にも、避難所運営や屋外活動に資する気象解説を実施

金沢地方気象台のJETT派遣状況（のべ人数：石川県内自治体）

 常駐

派遣先 地方公共団体等	1月1日～ 2月21日	2月22日 (火)	2月23日 (水)	2月24日 (木)	2月25日 (日)	2月26日 (月)	2月27日 (火)	2月28日 (水)	2月29日 (木)	合計
七尾市	15									15
珠洲市	105	3	3	3	3	3	3	3	3	129
輪島市	62	2	2	2	2	2	2	2	2	78
中能登町	11									11
能登町	110	3	3	3	3	3	3	3	3	134
穴水町	59	2	2		2			2	2	69
志賀町	13									13
	375	10	10	8	10	8	8	10	10	449



珠洲市関係機関会議



能登町危機管理室長への説明



輪島市災害対策本部会議



穴水町役場での説明

ニーズを捉えた積極的な情報提供

- 緊急的なオペレーションの実施判断に資する情報提供
 - ✓ 災害対策本部会議における気象・地震の状況の解説
 - ✓ 医療や空輸などのヘリオペレーションのための気象解説と情報提供（1日2回）
 - ✓ 河道埋塞を意識した予想雨量等の情報提供
 - ✓ 大雪の予想に関する情報提供、「家屋倒壊に注意」の旨を記述するなどの随時の改善
 - ✓ 海岸保全施設の被害状況を踏まえた、高波による浸水への注意喚起
- 復旧・復興活動を支える情報提供
 - ✓ ボランティア受け入れ判断及びボランティア活動に資する気象情報の提供
 - ✓ 上下水道や通信関係等のインフラ復旧作業支援に資する気象情報の提供
 - ✓ 観光部局（国土交通省及び石川県を含む北陸各県）への地震情報の共有（風評被害対策含め）
 - ✓ 仮設住宅建設の加速化の取組に必要な気象情報の提供



災害対策本部会議における解説
(手前中央：金沢地方気象台長)



オペレーションの
ニーズの聞き取り

防災時系列

金沢地方気象台
2024年1月23日05時現在

	1月23日(火)			1月24日(水)		
	00-06時	06-12時	12-18時	00-06時	06-12時	12-18時
大雨	加算	能登	能登			
大雪	加算	能登	能登			
強風(風雪)	加算陸上	能登陸上	能登陸上			
波浪	加算	能登	能登			
高潮	加算	能登	能登			
低温	加算	能登	能登			
雪	加算	能登	能登			

※ 状況が変化することもありますので、最新の情報をご利用ください。

スマートフォン向け

屋外活動向け 気象情報

雨雲の動き

今後の雪

天気分布予報

石川県 降雪量予想

石川県 注意報・警報

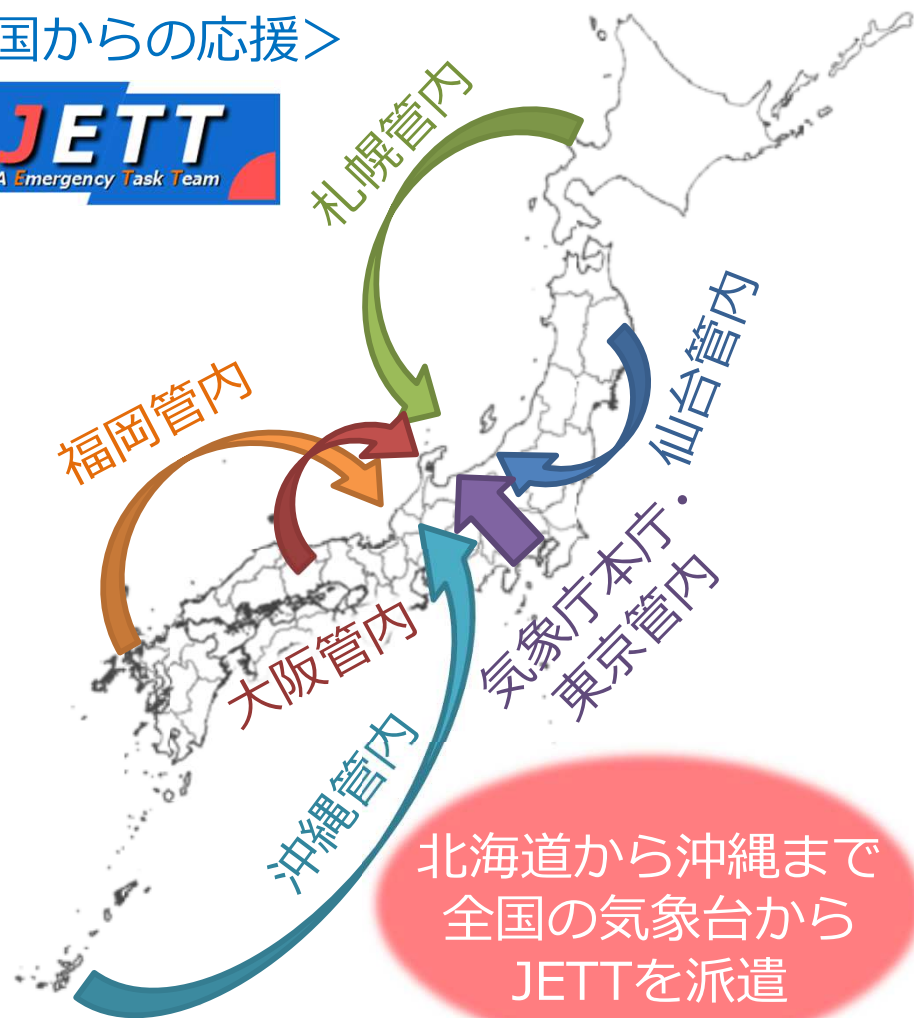
キキクル

支援資料の例（警戒・注意
期間を赤色・黄色で表示）

全国の気象台職員の応援派遣

○金沢地方気象台には、北陸地方の新潟・富山・福井の各地方気象台、東京管区気象台（関東甲信・北陸・東海地方管轄）管内の全官署、及び本庁並びに全国の気象台から、のべ459人（2月29日現在）のJETT（気象庁防災対応支援チーム）を派遣

<全国からの応援>



○ JETT（政府現地対策本部）		2月29日現在
派遣元		計
気象庁本庁		70
東京管区気象台及び管内地方気象台		245
札幌・仙台・大阪・福岡各管区気象台、沖縄気象台及び各管内地方気象台等		67
計		382 人日

○ JETT（地方自治体）		2月29日現在	
派遣元	派遣先	計	
本庁	志賀町、七尾市、中能登町	4	
	能登町、珠洲市	101	
東京管区気象台及び管内地方気象台（除く金沢地方気象台）	穴水町	16	
	穴水町、七尾市	3	
	志賀町、七尾市、中能登町	16	
	志賀町、中能登町	3	
	輪島市	2	
	輪島市、穴水町	55	
	金沢地方気象台	能登町、珠洲市	32
		穴水町	8
		穴水町、七尾市	4
		志賀町、七尾市、中能登町	8
志賀町、中能登町		4	
輪島市		12	
札幌・仙台・大阪・福岡各管区気象台、沖縄気象台及び各管内地方気象台等	輪島市、穴水町	12	
	能登町、珠洲市	122	
	輪島市、穴水町	57	
計		459 人日	

のべ派遣人数 大 白